

知る人ぞ知る、上質なものが溢れる  
リッチな加賀の國の魅力を伝える

## 加賀RICH NEWS 2021 秋号

石川県は一般的に加賀と能登の二手に分かれており、その加賀エリアの中でも金沢より南のエリア、加賀市、小松市、能美市、川北町、白山市、野々市市、の6市町を『加賀の國』と呼んでおります。『加賀の國』にはリッチな素材がたくさんあります。そんな『加賀の國』の自然、食、文化といった旬の魅力を毎月お届けします。

### 秋の文化 RICH / 加賀の國の日本遺産がRICH!



いよいよこの秋、「日本遺産サミットin小松」開催!

### 加賀の國が誇る日本遺産特集

「日本遺産」とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定したもので、地域ごとに趣向を凝らしたテーマ設定により、全国で104のストーリーが認定されています。

『加賀の國』では、小松市が「『珠玉と歩む物語』小松～時の流れの中で磨き上げた石の文化～」で、加賀市、小松市、白山市が「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」で認定されています。

### STORY#027 『珠玉と歩む物語』小松～時の流れの中で磨き上げた石の文化～



小松の人々は、弥生時代の碧玉の玉づくりを始まりとして2300年にわたり、金や銅の鉱石、メノウ、オパール、水晶、碧玉の宝石群、良質の凝灰岩石材、九谷焼原石の陶石などの石の資源を見出してきました。

時代のニーズに応じて、現代の技術をもってしても再現が困難な高度な加工技術を磨き上げ、ヤマト王権の諸王たちが権威の象徴として挙げて求めるなど、人・モノ・技術が交流する豊かな石の文化を築き上げてきました。

#### ◀ 観音下石切り場

【参考】<https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/stories/story027/>

### ・里山自然学校こまつ滝ヶ原 石文化探索

小松市滝ヶ原町と石の歴史は古く、鳥居や灯籠、墓石などの用途に使用され、近畿地方や北海道方面に広く運ばれました。

明治後期から滝ヶ原石で造られたアーチ型石橋（市指定文化財）は、町の石工が京都で技術を学び伝わったもので、5つ現存します。外国からの石橋の伝来があった九州地方以外でアーチ型石橋群や石切り場を一緒に見ることができるのは、この滝ヶ原町だけ。アーチ型石橋群など42件が日本遺産『珠玉と歩む物語』小松～時の流れの中で磨き上げた石の文化～』の重要な構成文化財となっています。



【30分石切場見学コース詳細】<http://satoyama-komatsu.com/30minute/>

【60分石切場見学コース詳細】<http://satoyama-komatsu.com/60minute/>

## 秋の文化 RICH / 加賀の國の日本遺産がRICH!

## STORY#039 荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～

日本海や瀬戸内海沿岸には、山を風景の一部に取り込む港町が点々とみられます。そこには、港に通じる小路が随所に走り、通りには広大な商家や豪壮な船主屋敷が建っています。また、社寺には奉納された船の絵馬や模型が残り、京など遠方に起源がある祭礼が行われ、節回しの似た民謡が唄われています。これらの港町は、荒波を越え、動く総合商社として巨万の富を生み、各地に繁栄をもたらした北前船の寄港地・船主集落で、時を重ねて彩られた異空間として今も人々を惹きつけてやみません。

加賀市橋立の町並み▶



【参考】<https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/stories/story039/>

## ・北前船の里資料館



藩政期から明治中期頃まで瀬戸内、日本海、北海道を舞台に活躍した「北前船」に関するさまざまな資料を展示公開しています。

資料館は明治9（1876）年、橋立の北前船主、酒谷長兵衛により建てられた建物です。

【住所】石川県加賀市橋立町イ乙1-1

【営業時間】9:00～17:00

【HP】

<https://www.city.kaga.ishikawa.jp/section/kitamae/>

・リアル宝探し 北前船の黄金の羅針盤  
9月17日（金）より開催！

日本遺産に認定された北前船の歴史文化やストーリーを汲み取って作成した宝探しゲームが、9月17日（金）より加賀市内で始まります。

加賀市橋立地区を周遊しながら宝の地図の謎を解き、隠された宝箱を探し出す、好奇心くすぐる内容となっています。

【場所】石川県加賀市内

【営業時間】9:00～17:00

## ■日本遺産サミットin小松 11月13日（土）14日（日）開催！

小松市で、全国から104の日本遺産が大集結する「日本遺産サミットin小松」を開催します。当日は小松市各所で、日本遺産のシンポジウムや、全国から出展する公開講座、PR・体験ブースを通して、日本の歴史や文化、伝統を、見て触れて体験できます。

小松市からは、2つのストーリー「『珠玉と歩む物語』小松」と「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間」を発信します。



【開催日程】2021年11月13日（土）14日（日）

【開催場所】メイン会場▶JR小松駅周辺3カ所予定 ・こまつ芸術劇場うらら ・サイエンスヒルズこまつ ・こまつ杜  
サテライト会場▶「石の文化」の拠点地域 ・「北前船寄港地」の安宅ーなど

【HP】[https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/kankoubunka/ibento\\_omatsuri/4/12748.html](https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/kankoubunka/ibento_omatsuri/4/12748.html)

**秋の文化 RICH / 加賀の國の美術館がRICH !**

芸術の秋到来！地域の文化、歴史に触れる“オトナ”な旅を

## 地域の魅力が詰まった加賀の國の美術館 5選

※新型コロナウイルス感染防止のため、開館日や営業時間に変更となる場合があります。

### ①石川県九谷焼美術館

石川県九谷焼美術館は、石川県加賀市の文教地区、加賀市立中央図書館に隣接した「古九谷の杜親水公園」内にあり、公園と一体化し、光と風を感じながら、四季おりおりの美しい姿を楽しめる庭園ミュージアムとして、来館された皆さんの憩いの場ともなっています。

【住所】石川県加賀市大聖寺地方町1-10-13

【営業時間】9:00～17:00 ※月曜定休

【HP】<http://www.kutani-mus.jp/ja/>



### ②魯山人寓居跡いろは草庵

美を極めた芸術家北大路魯山人が大正4年の秋から約半年間山代温泉旅館の刻字看板を彫るために逗留された場所。建物は明治初期に建てられと言われており、魯山人が刻字看板を彫った仕事部屋、書や絵を描いた書斎、囲炉裏の間、茶室・展示室（土蔵）などを公開しています。

【住所】石川県加賀市山代温泉18-5

【営業時間】9:00～17:00 ※水曜定休

【HP】<https://iroha.kagashi-ss.com/>



### ③宮本三郎美術館

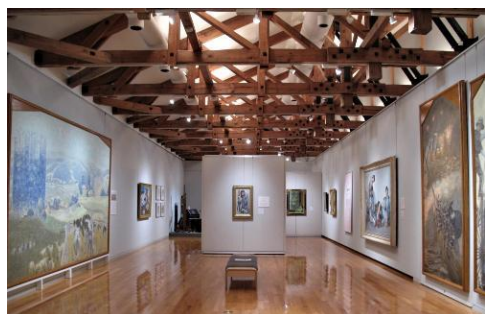
石川県小松市松崎町生まれ、戦後に二紀会を設立、写実の奇才と評された洋画家宮本三郎の画業とその魅力を様々な視点から展示しています。

生誕地に分館「宮本三郎ふるさと館」があり、2館で宮本の魅力をお楽しみいただけます。

【住所】石川県小松市小馬出町5番地

【営業時間】9:00～17:00 ※展覧会会期中は無休

【HP】<http://www.kcm.gr.jp/miyamotosaburo/>



### ④山中座

山中温泉旅館協同組合が運営する「山中座」。菊の湯（女湯）に併設し、漆塗りの柱や格子戸風の壁面、蒔絵を施した格天井など山中漆器の粋を集めた格調高い造りで、ホールは山中節の歌と踊りが愉しめる劇場として、観光客の目を愉しませています。

【住所】石川県加賀市山中温泉薬師町△1番地

【営業時間】8:30～22:00

【HP】<https://www.yamanaka-spa.or.jp/yamanakaza/>



### ⑤「安宅の関」にまつ勸進帳の里 勸進帳ものがたり館

歌舞伎をより身近に、気軽に親しめる施設として、令和2年7月リニューアルオープン。弁慶・富樫・義経の心情を4つのゾーンで紐解き、隈取や歌舞伎ポーズを体験できるAR等、様々な展示を通して歌舞伎を体験できるほか、隣接するテラスでは日本海を一望しながら食事やお買い物を楽しめます。

【住所】石川県小松市安宅町△140-4

【営業時間】9:00～17:00（入館は16:30まで）※水曜定休

【HP】<http://komatsuguide.jp/index.php/spot/detail/105/1/3>



## 秋の文化 RICH / 加賀の國の美術館がRICH!



見て触れて使って楽しめる、加賀の國の伝統工芸品

## インテリア雑貨・アクセサリで楽しむ「九谷焼」

九谷焼は、石川県加賀地方で生産される陶磁器で、多色の絵が描かれる上絵付けが特徴的な伝統工芸品。豪快で潤達な線書きの上に、緑、黄、赤、紫、紺青の五彩で施される和絵具の重厚な輝きが美しく、技法や画法が多いことも特徴です。

## ①スプレーボトル

お気に入りの香水やアロマミスト、化粧水を入れたり、水や液体肥料を入れて観葉植物にふきかけたり、お好みの用途でご利用いただけます。また調味料入れとしてお使いいただくことで、出しすぎを防ぎます。調味料が霧状になり、香りとともに全体に広がります。

【販売URL】<https://www.toulife.jp/?mode=cate&cbid=2023447&csid=6>



## ②ソープディスペンサー

九谷焼の特長である色鮮やかな上絵付で日本の四季を表現したソープディスペンサー。写生を元にした繊細な図柄は工房の独自の調合の上絵具で描かれています。実用品でありながら美術品の存在感があり、無機質になりがちなサニタリースペースが上質で温かみのある空間に変わります。

【販売URL】<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/17211/5050100>



## ③歯ブラシスタンド

歴史ある伝統の九谷焼の美しさを、身近に感じられるハブラシスタンド。口径が広く安定しているため、2本の歯ブラシや小型の電動歯ブラシ、カミソリも立てられます。歯ブラシスタンドとしてだけでなく、ペン立てや印鑑立て、お料理中の菜箸立てとしてもお使いいただけます。

【販売URL】<https://www.toulife.jp/?mode=cate&cbid=2023447&csid=7>



## ④Wear KUTANI “ちよつといい日に、着る九谷”

Wear KUTANIは、能美市在住17名の女性クリエイターが制作する手づくりのアクセサリシリーズ。一点一点手作業で制作しているため大量生産ができず、オンライン販売のない貴重な品々です。作家それぞれが粹を集めた絵付け技法を用い、培われた独自の技により唯一無二の輝きを放ちます。

【HP】<http://www.kankobussan-nomi.jp/wearkutani/>



## ⑤福LUCKY徳利

日本古来の縁起物や文様をモチーフに生まれた、新しい九谷焼ブランド「福 LUCKY」から、瓢箪型で小ぶりなかわいい徳利を販売しています。愛らしい表情のひょうたんを焼き付けた徳利は、一輪挿しとしてもお使いいただけます。

【販売URL】<https://cerabo-kutani.stores.jp/items/60c1e30946e30e485fa4c4fc>



## ■ KUTANism 9月18日 (土) ~11月14日 (日) 開催!

KUTANism (クタンイズム) は、九谷焼と、その産地である石川県小松市・能美市の魅力を発信する祭典です。2019年に初開催し、3年目を迎える今年は、9月18日 (土) ~11月14日 (日) にて、リアルとオンライン両方で作品展示やコラムなどで九谷焼の魅力を発信する予定です。



【住所】石川県小松市小馬出町91番地 【HP】<https://kutanism.com/>  
【公式Instagram】[https://www.instagram.com/kutanism\\_official/](https://www.instagram.com/kutanism_official/)

**秋の食材 RICH / 加賀の國の旬の食材がRICH!**

こだわりの食材を使用した加賀の國自慢のご当地商品!

**加賀の國 秋の旬な食材と特産品特集****①加賀市産 ブロッコリー (加賀市)**

加賀市はブロッコリーの栽培面積と出荷量がともに北陸で一番の産地。加賀市のブロッコリーは、春作、秋作、超冬作があり、ほぼ夏場以外に収穫されます。収穫されたブロッコリーは、他の産地に比べて厳しい出荷基準の選果を経て、鮮度保持のために氷詰めにして出荷しています。新鮮で栄養満点の加賀市産のブロッコリーは、市民に「カガッコリー」と親しみを持って呼ばれています。

【HP】[https://www.tabimati.net/kaga\\_buro](https://www.tabimati.net/kaga_buro)

**〈ブロッコリー丸ごと炊き込みご飯〉**

加賀市産ブロッコリーを多くの方に美味しく食べてもらうため、北陸学院大学短期大学部食物栄養学科の皆さんが開発したブロッコリーレシピの1つで、面白く、インパクトある炊き込みご飯レシピです。

【レシピページ】<https://www.tabimati.net/wp/wp-content/uploads/2020/05/bro-vol2.pdf>

**②加賀棒茶 丸八製茶場 (加賀市)**

加賀の棒茶は、茶の茎の部分だけを集めて焙煎した石川県発祥の「ほうじ茶」のことです。独特の芳ばしい香りが特徴で、食事や菓子にも合い、温・冷いずれも美味しく、地元の人達に最も親しまれているお茶です。「丸八製茶場」の棒茶といえば、「献上加賀棒茶」が有名です。1983年に、昭和天皇に献上したというこの棒茶は、「丸八製茶場」独自の技術力で炒りあげ、芳ばしさとし強い味が堪能できる最高級の加賀棒茶です。

【HP】<https://www.kagaboucha.co.jp/>

**〈いぶろーる 加賀棒茶 (小松市)〉**

石川県小松市の住宅街の中の隠れ家的洋菓子店で、全国でも人気の加賀棒茶の微粉末が入ったロールケーキです。しっとりとしたスポンジで棒茶粉末が入った、香り高い棒茶クリームを巻きました。

【商品ページ】<http://www.kashi-yodogawa.com/>

**③加賀梨 (加賀市)**

加賀市は県内最大の梨の産地として知られています。産地は主に2つあり、草生栽培・減農薬栽培を実施している山側の奥谷（おくのや）と、大玉・高濃度にこだわった海側の小塩辻（おしおつじ）の二つの産地があり、それぞれ魅力の異なる梨を生産しています。また、今年4月に、JA加賀梨部会にブランド化推進委員会を発足させ、ロゴマークのデザインを検討してきました。今後は、地域団体商標登録も目指していく予定です。

【HP】<https://www.is-ja.jp/kaga/food/kaganashi.html>

**〈加賀梨バームクーヘン〉**

加賀市片山津にあるバームクーヘンとカステラ専門店のKikkadoです。加賀梨を甘さ控えめなさわやかなジャムに仕上げ、バームクーヘンの生地につぶり使用し、梨独特の優しい甘さのふんわりとしたバームクーヘンに仕上がりました。

【商品ページ】<https://kikkado.jp/index.html>



**秋の食材 RICH / 加賀の國の旬の食材がRICH !****④小松とまと（小松市）**

小松市は、昭和30年代から続く、北陸三県一の生産量を誇るトマトの産地です。約50軒のトマト農家が栽培し、年間1,200トンを出荷しています。春から秋にかけて、たっぷり太陽の恵みを受けて丁寧に育てられた小松とまとは、果肉が柔らかく程よい酸味が特徴です。この美味しいトマトを使ったオリジナル商品のカレーやトマトカレーおかきは、人気商品です。美味しいトマトを使ったレシピの提案も盛り上がりを見せています。

【HP】<https://kankyo-okoku-komatsu.jp/article/68/>

**〈おいしいトマトでつくったカレー〉**

さらにおいしくなってリニューアル！水を一切使わず、小松市産トマトの水分を100%利用。化学調味料は使用せず、お子様も食べやすい辛さです。トマトと鶏肉の旨味が引き立てあったバランスのいいカレーに仕上がっています。

【商品ページ】<https://item.rakuten.co.jp/komatsushi-hotarumai/10000067/>

**⑤いちじく（川北町）**

川北町は、石川県内有数のいちじく産地で有名です。旬の甘いいちじくは、冷やしてそのまま食べてもおいしいです。その他、ジャムやシロップ煮等に加工したり、洋菓子の材料としても楽しめます。また、いちじくから作った特製イチジク味噌を使った「かわきた味噌豚どん」や、どら焼き「いちじく太鼓」がご当地グルメとして知られています。

【HP】[http://www.is-ja.jp/nomi/ja\\_green/tokusan.html](http://www.is-ja.jp/nomi/ja_green/tokusan.html)

**〈いちじく倶楽部 いちじく太鼓〉**

川北町商工会女性部の有志15人でつくる「いちじく倶楽部(くらぶ)」が、町特産のイチジクを用いて商品化したどら焼き。商品名は町内に古くから伝わる虫送り太鼓にあやかった。もちりと焼き上げた生地に、イチジクのジャムを混ぜ合わせた粒あんが入っています。

【商品ページ】<https://www.ilgrano-takagi.com/wagashi/222/>

**⑥木滑なめこ（白山市）**

白山市のなめこは、白山ろくでは古くからブナやとちの倒木に自生していました。煮物や汁の実などにして食べるほか、年に一度の行事、報恩講の膳にのぼる貴重な食材として地域に食べ継がれてきました。栽培に関しては、木滑なめこ生産組合が1972年から開始し、現在は「合同会社山立会」の若者が事業を引き継いでいます。通年でなめこを味わうことができますが、これから旬の秋にぜひ美味しい木滑なめこをご堪能ください。

【HP】[https://yamadachi.com/archives/service\\_category/nameko](https://yamadachi.com/archives/service_category/nameko)

**〈コトコトなめこちゃん〉**

白山ろくで仕入れたなめこを煮て、プチプチした食感のそばの実を加えたオリジナル甘辛煮に仕上げた商品です。食材はすべて地元産で、キッチンに置きたいおしゃれなラベルも魅力です。

【商品ページ】<http://hakusan-no-megumi.jp/hyakusen/item/normal/%E3%82%B3%E3%83%88%E3%82%B3%E3%83%88%E3%81%AA%E3%82%81%E3%81%93%E3%81%A1%E3%82%83%E3%82%93/>



**秋の食材 RICH / 加賀の國の旬の食材がRICH !****⑦国造ゆず（能美市）**

昭和61年から本格的に生産が開始された能美市の特産品で、能美市の特産品で、農薬不使用、有機肥料栽培で丹精込めてつくられています。そのため、皮まであますことなく味わえ、香り高いのが特徴です。また、平成24年ごろから国造ゆずを応援する市民団体「能美柚ゆうゆう倶楽部」の情報発信やPRイベント等により、近隣地域を中心に徐々に知れ渡ってきています。

【HP】

<https://www.city.nomi.ishikawa.jp/www/contents/100100000224/index.html>

**〈柚子の踊り子 国造柚子のマーマレード（小松市）〉**

能美市で育てられた無農薬の国造柚子を使い、茹でこぼしをせずに柚子のうまみや、果汁をまるごとジャムした商品です。トーストやヨーグルトに添えるのはもちろん、お湯やソーダで割ると、からだをあたためてくれるホット柚子や爽やかな柚子ソーダを楽しめます。

【商品ページ】 <https://machiyaunko.stores.jp/items/5e855f5be20b0456bcffdb7>

**⑧キウイフルーツ（野々市市）**

石川県野々市市の特産物「キウイフルーツ」が収穫を迎える11月、甘酸っぱい香りが地域全体に広がります。プララAコープ富奥店にて販売されており、広く皆様からご好評を頂いています。

また、地域内にある酒屋さんには全国でも珍しいワイン「キウイキウイ」と「キウイグレープ」も販売されています。

【HP】 [https://www.is-ja.jp/nonoichi/special/kiwi\\_fruit/](https://www.is-ja.jp/nonoichi/special/kiwi_fruit/)

**〈キウイキウイ〉**

キウイキウイは、石川県の霊峰白山のふもと『愛と和のまち』野々市で、新鮮な水に囲まれ栽培された完熟キウイをふんだんに使用したワインです。程よい酸味と上品な味わいとなっており、デザートワインとしてだけでなく、食前酒や和食、白身のお魚料理にもよく合います。

【商品ページ】 <https://www.is-ja.jp/nonoichi/special/wine/>



## 秋の自然 RICH / 加賀の國の紅葉体験がRICH!



加賀の國の秋をもっと楽しむ!

## 紅葉スポットと併せていきたいおすすめコース5選

## ■ 鶴仙溪 (加賀市)

山中の温泉街に沿って流れる大聖寺川の溪谷で、その美しさは北陸随一と言われます。約1.3kmの溪谷沿いの区間は遊歩道が整備され、川を眺めながらゆっくり歩くことができます。総ひのき造りの風情あるこおろぎ橋や、S字型の斬新なデザインのあやとりはしなどの人気観光地も、紅葉深まる秋にはより一層美しい姿を楽しめます。春から秋の期間限定で楽しむことのできる川床では、加賀棒茶などを味わいながら紅葉を眺めることができます。

【住所】石川県加賀市山中温泉河鹿町 鶴仙溪川床

【TEL】0761-78-0330 (山中温泉観光協会)

【参考】<https://www.yamanaka-spa.or.jp/highlights/landmark>

## &lt;紅葉×露天&gt; 白鷺湯たわらや

加賀の名湯、山中温泉で創業800年の歴史を誇る老舗旅館。鎌倉時代に山中温泉が再興された際の湯元十二軒のうちの一軒です。館内のレストランやロビーからは四季折々の自然を間近に楽しむことができます。なかでも「溪流野天風呂」は、名勝・鶴仙溪を見下ろしながら100%源泉かけ流しの温泉に浸かる、贅沢なひとときを過ごすことができます。

【住所】石川県加賀市山中温泉東町2丁目へ-1

【TEL】0761-78-1321

【参考】<http://www.tawaraya.co.jp/index.html>

## ■ 荒俣狭 (小松市)

大杉谷川の中流で最も谷間の狭まったところで、「加能八景」の一つにも数えられる景勝地。蛇行した大杉谷川の流れと、河畔に点在する奇岩や連なる樹々など、溪谷が生み出した自然美に圧倒されます。400mほどの遊歩道も整備されており、その四季折々の表情を楽しむことができます。とくに紅葉の季節は散策する人で賑わい、澄んだ水面に鮮やかな紅葉が反射し、溪谷美を演出します。

【住所】石川県小松市赤瀬町

【アクセス】JR小松駅より車で約30分

JR小松駅より小松バス大杉上町行「荒俣峡」下車

【TEL】0761-46-1605 (紅葉の問い合わせは長寿庵まで)



## &lt;紅葉×古民家カフェ&gt; 瀬々らぎの森 ラプティトウポルト

大杉谷川の上流に位置する、喧騒から離れ、深い緑と川音に安らぐこの田舎町の一軒家カフェ。地元で採れたもの、旬の恵みの食材をふんだんに取り入れただけでなく、動物性の食材を一切使わず、大豆タンパクを取り入れたナチュラルフードを提供しており、ベジタリアン・ヴィーガンの方にも対応しています。温泉や洋館宿、インテリアショップも併設しています。

【住所】石川県小松市瀬領町カ122

【TEL】0761-46-1565

【URL】<http://seseraginomori.com/>



**秋の自然 RICH / 加賀の國の紅葉体験がRICH !****■ 白山白川郷ホワイトロード (白山市)**

白山白川郷ホワイトロードは、古都金沢や白山・加賀温泉郷（石川県）と世界遺産白川郷や飛騨高山（岐阜県）を結ぶ白山国立公園内のドライブコース。6月～11月の限られた期間だけ通行でき、車窓からだけでなく、各駐車場には展望台などもあり、四季折々のダイナミックな自然を全身で感じることができます。ウォーキングコースやトレッキングコースも整備されており、思い思いのスタイルで日本三名山白山を満喫できます。

【TEL】白山林道石川管理事務所 076-256-7341

【HP】 <https://hs-whiteroad.jp/>

**<紅葉×滝> 姥ヶ滝**

平成2年に「日本の滝100選」に選ばれた姥ヶ滝。滝が岩肌に沿って落ちる数万条の流れを老婆の白髪に見立てて、この名前が付いています。白山白川郷ホワイトロードのなかでも随一の紅葉の名所であり、秋には多くのドライバーが足を運びます。

【住所】石川県白山市中宮

【参考】 <https://hs-whiteroad.jp/spot/ubagataki.php>

**■ 布市神社 (野々市市)**

加賀国の武士団、富樫家が野々市に館を構えた際、敷地内に造営したとされる神社です。弁慶が富樫氏の館で投げ飛ばしたと伝わる大石「弁慶の力石」が境内に置かれており、干ばつの際に担ぎ回ると必ず雨が降ったという伝説から、「雨乞石」とも呼ばれています。敷地内には樹齢500年の大公孫樹(おおいちよう)が見られ、秋には黄色い絨毯が境内を彩ります。

【住所】石川県野々市市本町2丁目

【TEL】076-227-6122(野々市市文化課)

**<紅葉×テイクアウトグルメ>****★1の1 NONOICHI**

「にぎわいの里のいち カミーノ」内のコミュニティスペース。いつでも、何度でも、1年生をはじめられる、仕事・遊び・食・出会いが詰まった“みんなの学び舎”です。「1の1食堂」では手づくり弁当が販売されており、王道のおかずが入ったお弁当は、まさに給食のよう。体にやさしい自慢の料理をテイクアウトで楽しむことのできる「1の1お弁当」も秋の紅葉狩りのお供にオススメです。

【住所】石川県野々市市本町2-1-21 にぎわいの里のいち カミーノ内

【TEL】076-259-1167

【HP】 <https://www.1no1nonoichi.com/index.php>

**★NiOR (ニオール)**

大きなガラス張りでスタイリッシュな外観が印象的な地元で人気の名店。工房の薪窯から続々とパンが焼きあがる様子を見ることができます。素材にこだわったハード系のパンだけでなく、サンドイッチやクロワッサンなど幅広いラインナップが魅力。秋の紅葉散策にはバケットサンドがピッタリです。

【住所】石川県野々市市白山町392

【TEL】076-256-2021 【HP】 <http://nior.jp/>

秋の自然 RICH / 加賀の國の紅葉体験がRICH!

■七ツ滝 (能美市)

能美市の名勝に指定されている七ツ滝は、「大滝」と呼ばれる一の滝に始まり、最も美しいとされる落差約10mの二の滝など、大小7つの滝が連なっています。

全長は約1km、総落差は約50mにも及び、美しい滝の流れや四季折々の自然風景が楽しめるため、フォトスポットとしても人気があります。

滝のすぐ近くに駐車場があるため、車でのアクセスも可能です。

【住所】石川県能美市長滝町地内 【TEL】0761-58-5250 (能美市ふるさとミュージアム)

【HP】

<https://www.city.nomi.ishikawa.jp/www/contents/1555381361188/index.html>



<紅葉×学び> いしかわ動物園

緑に囲まれた自然の中で、楽しく、遊びながら動物の生態を観察したり、動物とのふれあいを通じて、自然保護や動物愛護の心を学ぶことのできる「楽しく、遊べ、学べる動物園」です。ウサギやインコにふれあうことのできる「ふれあい体験館」のほかホワイトタイガーなどの希少な動物を観察することもできます。2021年にはコビトカバやキリンの赤ちゃんが誕生したことでも話題になりました。

【住所】石川県能美市徳山町600番地

【TEL】0761-51-8500

【HP】<http://www.ishikawazoo.jp/index.html>



いしかわ動物園提供

KAGA	KOMATSU	NOMI	KAWAKITA	HAKUSAN	NONOICHI
加賀市	小松市	能美市	川北町	白山市	野々市市
<p>全国でも有名な加賀温泉郷と丁寧なおもてなしが魅力!</p> <p>山代、山中、片山津の3つの温泉があり、国内外からの観光客も多い。自然を感じる景色や豊かな食料も魅力的で、日本海に面する「機立港」はカニの水揚げ港として知られます。</p>	<p>世界からの玄関口でありトップのものづくりを誇るまち!</p> <p>建設機械メーカー「コマツ」の創業地で、ものづくりが盛ん。歌舞伎「勘十郎」の舞台「安宅の関」やあわつ温泉がある。世界とつながる小松空港を通じて、国内外との交流も盛んです。</p>	<p>お祭り、施設など、様々な角度から九谷産の魅力を発信!</p> <p>「見る」「作る」「買う」九谷産のすべてを体験できる九谷陶芸村のほか、いしかわ動物園、手取フィッシュランド、松井秀喜ベースボールミュージアムなど、レジャー施設が豊富。</p>	<p>清らかな白山の伏流水を使用した地ビールなどが人気!</p> <p>手取川に沿って広がる川北町では、川沿いで釣りやサイクリングを楽しむ人も多く。川北花火大会は、北陸最大規模の花火大会として有名で、県内外問わず多くの観光客が押し寄せます。</p>	<p>山、川、海すべてに囲まれた、レジャーに最適な注目エリア!</p> <p>雪峰白山をはじめ、手取川、海側へ行けば日本海と、四季折々の表情を見せる豊かな自然に囲まれ、登山やスキー、スカイスポーツなどのアクティビティや、特色ある温泉・食・祭りがあります。</p>	<p>美しく整えられた街並を巡ってショッピングが楽しめる!</p> <p>金沢市に隣接する野々市市は、3つの大学が立地し、小さなこだわりショップや大型商業施設、飲食店が充実。江戸時代の町家住宅が残る旧北園街道には数ある街並みが広がります。</p>

みなさんに知られているものが結構たくさんあります。  
加賀の國ってどこ?

石川県は一般的に加賀と能登の二手に分けられていて、その加賀エリアの中でも金沢より以南のエリアを「加賀の國」と呼びます。北陸の空の玄関口「小松空港」があり、金沢とすぐそばという利便性を持ちながら、自然に囲まれているから心地よく過ごすことができます。それが「加賀の國」エリアの特長です。また、ものづくりが盛んな産業集積エリアとしても知られ、世界最先端の技術や製品に触れることができることも大きな魅力となっています。

